



# 明日を拓く

学校報  
令和元年11月27日  
No.41  
美郷町立美郷中学校

## ■大地震想定避難訓練整然と♡感想も充実♡



11月20日(水)14時55分に、大曲仙北内陸部を震源とする震度5～6の大地震発生を想定した避難訓練を実施しました。

本年度2回目であり、生徒には予告なしの訓練としました。

揺れを感じて身を守る「シェイクアウト」の身構えで揺れの治まるのを待ち、頭部を保護して整然と避難し、およそ5分32秒で避難生徒の安全と人数の確認ができました。

前夜からの降雪により体育館への避難としましたが、その雪景色があので東日本大震災を思い起こさせました。本校の生徒にとっては小学校入学前後の記憶でしょう。今も復興半ばの辛い生活、家族を失った悲しみの中にあることに思いを致しました。



代表3人の感想発表はいずれも「自分の命は自分で守る」ことの認識を深めた旨の感想で、訓練に基づく誠実な想いを述べてくれました。

教頭の講評のとおり、美郷町では1896年の真昼山地直下の陸羽地震が記録されており、国天然記念物の千屋断層などでその威力が推し量られます。国内で様々な天災に見舞われ、多くの方々が不自由な生活を余儀なくされています。私たちの身近にも、常に災害が迫っているものと肝に銘じ、「自助、共助」の精神で共生に尽力したいものです。地震、雷、火事、…！

## ■社会科、技術科研究授業♡主体的・対話的に



11月25日(月)、3年3組の社会科と2年4組の技術科の授業を基に研修会を行いました。

本年度は、「1自己決

定の場を与える、2自己存在感を与える、3共感的人間関係を育成する」を重点にして授業づくりを進め、「主体的・対話的に学びを深める生徒」の育成に取り組んでおります。

今回の2学級も、主体的に仲間と関わって、積極的に学ぼうとする姿勢が見られ、着実に力を付けていることを実感することができました。間もなく実施される県学習状況調査で、本校のこれまでの成果と課題の一部が捉えられるものと、期待しているところです。



## สวัสดี สวัสดี : こんにちは



金曜日は、タイの伝統を守ることが政府によって決められた特別な日なのだそうです。女性はタイのコットン素材のスカートやシャツ(沖縄のカリユシ)で、男性はコットン素材のシャツ(沖縄のカリユシ)を着ています。それは、鮮やかな色や柄が特徴的な織物で、締められた着がなりました。西洋化された日本人が、伝統的な民族衣装、舞踊、武術は板に誇りを持っていました。昨今、着物や日本舞踊も身近とは言いがたい状況になってきています。郷土料理や季節の日本料理なども、家庭でしっかりと引き継がれている例も少ない状況です。タイに学ぶことはたくさんありますね。



## ★インフルエンザ拡大防止水際作戦推進中！！

町内仙南小学校で、1年生が2日間(11/27,28)の学年閉鎖をしています。本校生徒の感染防止のため、「うがい、手洗いの励行」と「マスク着用奨励(バス内必須)」を推進中です。ご協力をお願いいたします。